

令和6年度 第64回山形県高等学校春季バドミントン選手権大会

実 施 要 項

- 1 主 催 山形県バドミントン協会
- 2 共 催 山形県高等学校体育連盟
- 3 後 援 山形県教育委員会
- 4 主 管 山形県高等学校体育連盟バドミントン専門部 山形バドミントン協会
- 5 大会期日 令和6年4月27日（土）～4月28日（日）
- 6 大会日程 <4月27日（土）>
午前 8時30分 開場予定
午前10時00分 競技開始 男女ダブルス 男女シングルス
<4月28日（日）>
午前 8時30分 開場予定
午前 9時30分 競技開始 男女シングルス
- 7 会 場 山形市総合スポーツセンター第一体育館
山形県山形市落合町1 電話 023(625)2288
- 8 競技種目 男女個人戦 単・複
- 9 競技方法 令和6年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程に基づき実施する
- 10 使用球 （公財）日本バドミントン協会1種検定球4番（ヨネックス・ニューオフィシャルなど）とし、対戦者同士の持ち寄りを原則とする。
- 11 参加資格 (1) 山形県高等学校体育連盟に加盟し、（公財）日本バドミントン協会に令和6年度登録予定の者。
(2) 年齢は、平成17年4月2日以降に生まれた者で、同一学年における出場は一度限りとする。
(3) 出場は各校1複1単とする。ただし、令和5年度山形県高校新人体育大会にて単・複ベスト8以上の者および組は、各校枠のほかに追加しての出場を認める。なお、複において県高校新人大会を経た出場権を持つ組については、パートナーが別れた場合の出場権は一方に与えられるものとし、両方が出場しない場合は出場権を失う。
(4) 令和5年度国体県予選会においてベスト4に入った者（組）、令和5年度山形県高校生あすなろ大会において単複1位の者（組）について学校枠に追加しての出場を認める。ただし、(3)と(4)で資格が重複した場合は、(3)のみ適用とする。
また、いずれの場合も複についてパートナーの変更は認めない。
- 12 参加料 一人1種目1,500円 2種目3,000円
※参加料は当日会場にて集めさせていただきます
※参加申込後、棄権の場合も参加料はいただきます。
- 13 参加申込 別紙参加申込書に記入し1部作成のこと。
4月12日（金）必着及び送信
(1) 申込み書原本を、下記宛に郵送すること。
〒990-0824 山形市肴町1-13
東北文教大学山形城北高等学校 佐藤 新也 宛
(2) 申込書データを、下記メール宛てに送信すること。
satoshin@gs.johoku.ed.jp
東北文教大学山形城北高等学校 佐藤 新也 宛
FAX を使用しての申し込みは受け付けません。
申し込み後、ダブルスのパートナー変更はできません
<問い合わせ先> 東北文教大学山形城北高等学校 佐藤 新也 023(645)3377

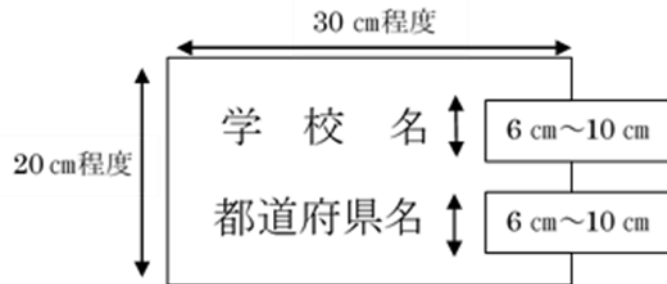
14 その他 (1) 競技時の服装について

ア 競技時の服装は、色つきの着衣を使用する場合は、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする

イ 上衣の背面中央部に必ず高等学校名及び都道府県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合は、ゼッケンをつけてもらう場合もある。

上段：学校名、下段、都道府県名 文字の大きさ(縦)は6 cm以上10 cm以下とするゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦20 cm・横30 cmの大きさとする。

(ゼッケンの場合の文字の色は、黒字または濃紺色とする。)



- (2) 体育館のフロア一面保護のため、試合時の水分補給は必ず蓋付きの容器を使用すること(スクイズボトル、ペットボトルなど)。また、クーラーバッグをフロアに持ち込む場合はソフトタイプのみのものでし、コートサイドには持ち込まず必ずコーチングシートにて保管してください。なお、氷のうの使用はインターバル時のみ認めるものとし、これもコーチングシートにて保管してください。
- (3) 申込後における複のパートナー変更はいかなる理由であっても認めません。
- (4) 競技は初日男女ダブルス、男女シングルの順番で行います。2日目は前日終了時点～決勝ならびに県高校総体シード順位決定戦の試合を実施いたします。
- (5) 宿泊を必要とする場合は各学校の責任において宿舎を確保するものとし、主催者側での斡旋はいたしませんのでご了承ください。また、宿泊に関わるトラブルについて、主催者は一切の責任を負いません。
- (6) 組み合わせ抽選は山形県高等学校体育連盟バドミントン専門部理事会において実施いたします。
- (7) 今大会は監督会議ならびに開閉会式を実施しない。棄権、連絡事項等はすべて掲示や書面にて行うので、各校の責任において遺漏なきよう対応のこと。